第2回 北陸における空き家対策に関する情報交換会 開催結果

1. 開催趣旨

1. 開催趣旨

北陸地方整備局管内においては、適切に管理されない空き家の増大が各地で指摘され、豪雪による倒壊危険、景観上の支障、中心市街地活性化の阻害、住環境の悪化等の問題が顕在化している。各地の実情に応じた各々の対応を推進するため、空き家対策に関する情報を共有する情報交換会を開催。

(H24年7月に第1回目の情報交換会を開催。今回が2回目)

2. 情報交換会概要

<日時・場所>平成25年11月28日(木)14:00~16:45 直江津学びの交流館

〈参加者〉 合計54名:新潟県(県2名、市町村16団体31名)

富山県(県1名、市町村 8団体16名)

石川県(県1名、市町村 3団体 3名)

- ・建築住宅、建設関係 31名
- ・企画、危機管理関係 15名
 - 市民生活、環境関係 8名

<内容>

①国土交通省からの情報提供

(空き家問題の現状、空き家対策の取組状況・支援制度、最近の動向、 北陸管内の取組状況)

- ②昨年の情報交換会で事例紹介した自治体の「その後」の取り組み紹介
 - 長岡市(空き家バンク)
 - · 見附市(自主条例)
 - 氷見市(空き家再生等推進事業「除却」)
 - 射水市(空き家実熊調査)
- ③最近の取り組み事例紹介
 - ・新潟市(空き家実態調査)
 - ・燕市 (自主条例、空き家実態調査、空き家再生等推進事業 [除却])
 - ・高岡市(自主条例、空き家再生等推進事業 [除却])
 - ・南砺市(空き家実態調査、空き家バンク)
 - · 小松市(自主条例、補助制度)
 - ・金沢市(空き家調査、空き家バンク、補助制度)

④意見交換・質疑応答

施行されている条例の具体的な運用、 実施している空き家バンクの具体的な運 用、空き家再生等推進事業の要件、相続 と権利関係などについて意見交換・質疑 応答があった。

